

平成18年議員提案によって、県内で初めて制定

名張市 子ども条例

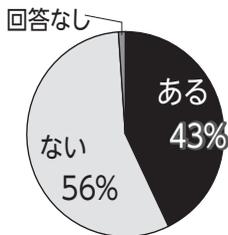
まち全体で子どもの成長を支えることを目的として子ども条例は制定されました。10年が経過し、地域のさまざまな人により、子育て支援の取り組みが充実してきました。

☎ 子ども家庭室 ☎ 63-7594

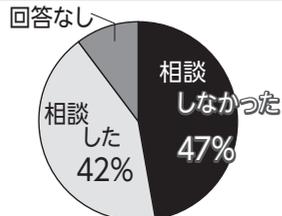


■平成28年度 子どもの貧困などの実態調査(小1と中1の保護者対象)

子どもを育てるにあたって経済的に困ったことがあるか



経済的に困ったとき相談したか



子どもの課題は見えにくい
今年度、市では子どもの貧困に対して必要な支援を検討するための実態調査を行いました。43%の人が経済的に困ったことがあると答えました。また「誰かに相談しましたか」の問

子どもの課題は見えにくい

子どもは次世代を担う「かけがえのない大切な宝です」名張市子ども条例はこの言葉が始まります。平成18年3月に議員提案によって、県内で初めて制定した子ども条例は、今年で10年を迎えました。この10年間で、市は子ども条例に基づいて「ばりっ子すくすく計画」を策定し事業を行い、また、民生委員児童委員、地域づくり組織の皆さんによる子育て支援の取り組みが充実してきました。

子ども条例は制定10年
子どもは次世代を担う「かけがえのない大切な宝です」名張市子ども条例はこの言葉が始まります。平成18年3月に議員提案によって、県内で初めて制定した子ども条例は、今年で10年を迎えました。この10年間で、市は子ども条例に基づいて「ばりっ子すくすく計画」を策定し事業を行い、また、民生委員児童委員、地域づくり組織の皆さんによる子育て支援の取り組みが充実してきました。

家庭だけでなく、地域の皆さんに見守っていただくさまざまな取り組みが進んでいます。



子ども家庭室 中平 健治

広がる地域の取り組み
各地域では、親子で一緒に集える場の提供や子ども食堂の取り組みなど、すでに子育て支援活動が活発に行われています。家庭や学校だけではなく地域の皆さんと共に見守り、悩みを抱える子どもやその親を支える仕組みもできつつあります。全ての子どもたちが希望を持ち、健康やかに育つことができる社会を目指して、行政や地域、学校が協働していく必要があります。

いかに「相談しなかった」が47%と「相談した」の42%より多い結果になりました。経済的な問題をはじめ子育ての不安や課題は、家庭の中で抱え込んでしまふ人が多いのです。親自身が頑張り過ぎることは、一生懸命だからこそ起きることだと思えます。子どもも親の一生懸命さを感じ取っているのです。「なんでもないよ」って頑張ってしまう。そんなことが、貧困などの子どもを取り巻くつらい状況を見えにくくしているのではないかなと感じています。

子ども条例による取り組み

◆ばりっ子ひろば

市内の小中学生に社会について自分で考え、行動してもらおうと企画、運営するイベント「ばりっ子ひろば」で、雑貨や駄菓子などの模擬店をする「ばりっ子モール」を開店。仕入れや製造、接客まで全て子どもたちが運営します。



子どもたちが自ら企画した「ばりっ子モール」は大盛況

◆ばりっ子会議

自分たちのまちについて、子どもたちが仲間で話し合う活動です。これまでも通学路や歩道の改良、犬のフン防止看板の設置、給食の新メニューの追加など、市長に提案し実現しました。



提言で実現した給食メニュー「カレー麻婆豆腐」

◆子ども相談室

子ども自身が抱える悩みのほか、保護者が抱える育児や子育ての悩みなど子どもに関することであれば、保護者や全ての人から相談を受け付けています。

18歳以下の子ども専用電話 (無料)
ばりっ子ほっとライン
☎ 0800-200-3218

友達のこと、家族のこと、どんなことでも悩んだときは話を聞かせてください。ひとりで悩まないで！
秘密は守ります。



大人用相談電話 ☎ 63-3118

時間 平日 午前8時30分～午後5時15分 ※ 祝日、年末・年始を除く

★ Facebook (フェイスブック) を活用して、市の職員が名張の魅力を全国に発信中! その中身を少しだけ、ご紹介します。

フェイスブック Facebookからこんにちは!



サザエさんに赤目四十八滝が登場!

こんにちは。観光交流室の中尾です。

皆さんご存知、国民的アニメの「サザエさん」。来年3月まで、オープニングでサザエさんが訪れる観光名所は三重県特集!! これまでは、愛知・岐阜とともに東海地方としては取り上げられたことがありますが、三重県が単独でサザエさんに登場するのは今回が初めてです。

秋バージョンとして12月までは、伊勢神宮や鈴鹿サーキットをサザエさんが訪れる中で、赤目四十八滝も登場していますよ! ぜひ、ご覧ください。



赤目四十八滝紅葉ライトアップは11月27日(日)まで 七色に変化する明かりが、渓谷内の紅葉を照らします。※ 期間中午後5時以降は駐車料金と市内在住の人は入山料が無料になります (市内在住を確認できる身分証の提示が必要です)。 ☎ NPO法人赤目四十八滝溪谷保勝会 ☎ 63-3004